

# 常陸の風

第85号 平成29年3月 発行



「心をこめて演奏しました。素晴らしかったとの声が励みになります。」  
～ティンカーベル演奏活動・なでしこ南台さんにて～

# 夢

光風荘 施設長 須賀田 滋理

「夢」なんとも青臭い匂いがする。

夢をテーマに文章を書くのは小学生以来である。

妄想といえるような多くの夢をみてきたが30歳を過ぎた頃から夢は見るものではなく、自分の力で掴み取るものだと考え、自分なりに夢を掴んできたと自負している。

しかしである、光風荘の利用者と接しているうち、掴みにくい夢をまた見始めている。夢の源泉はiPS細胞であり、眼のさまざまな部位の再生である。これにより視力を取り戻した利用者を支援することが夢の正体である。

長期にわたり失明していた場合、眼の機能を回復させた後、脳の機能が正常化するのも大変であるといった記事を読んだことがある。生まれつき全盲であればさらに困難が予測される。仲間の利用者や職員のイメージはどのように形作られているのだろうか。これまで手に触れて感じていた物の予想と、実際に見えるものの差異はどれほどだろうか。差異が大きければ大きいほど混乱するであろう。

現実を受け入れることができるのか、精神的に不安定にならないかなど、心配することは山ほどある。それでも前に進む大きなチャンスであることは間違いなく、支援する側もチャレンジし甲斐がある。

大阪大学などの研究グループがヒトiPS細胞から眼全体の発生再現と角膜上皮組織の作製に成功している。研究者の間では、夢を掴む状態になっているのである。将来iPS細胞が実用化され、利用者が新しい世界に足を踏み出すその瞬間、傍らにいたいものである。

他方現実を目を向けると社会福祉法人の制度改革や様々な課題に追われている。

制度改革の必要性として『公益性・非営利性を確保する観点から制度を見直し、国民に対する説明責任を果たし、地域社会に貢献する法人の在り方を徹底する』という立派なお題目が掲げられている。本当の狙いは別だと思うが・・・

それでも我々はどのような変化にも柔軟に対応し、利用者へのサービス向上に注力していくだけである。利用者のために施設は存在するのだから。



## ～保護者会便り～

相模原市の障害者施設で起きた事件について思う

野口 清

最近の新聞で目にした事です。相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で19人が殺害された事件で、殺人罪などで起訴された元職員は、勾留先の警察署で新聞記者と面会し「この度は、遺族の皆様を悲しみと怒りで傷つけてしまい、心からお詫び申し上げます」と謝罪の言葉を繰り返す一方で、犠牲者への思いを語る事は無かったそうです。さらに「この言葉に嘘偽りはございません。苦勞の連続である事を知っているからです」と続けたそうです。

彼は以前から「彼ら（障害者）を生かす為に莫大な費用が掛かっています」と語っていたともされ、殺人を「安楽死」の様に考えていた節もあります。どうしてこんな偏った考えが生じたのか不思議ですが、事件後、彼を支持するような匿名の投稿がなされたり、事件に便乗して障害者施設を脅迫するような事件もあつたりと報道されていますから深刻です。

ともすれば障害者を育てる事は苦勞の連続ですし、施設の職員にとっても笑顔ばかりでは接する事は出来ないでしょう。特に日本では、まだ優性思想が根強い為、障害者を邪魔者扱いする風潮も無いわけではありません。

ただ彼は、重要ないくつかの事を見落としています。それは、障害者を育てる事は苦勞だけでなく、時には喜びであり、一緒に成長しているという実感です。以前は「もし障害を持っていなかったら」と考える事もありましたが、今では「そのままでもいい」「生まれてきてくれてよかった」と思えるようになりました。また、誰にでもくる「老い」は障害そのものですし、不幸にして事故等で障害を負う人もいます。

健常者である兄弟たちにはこのように言ったことを覚えています。医学的には、障害者は一定の確率で生まれてくる。君たちの多くが健常者に生まれたという事は、その分のリスクを少数の障害者が代わって背負ってくれているんだよと。障害者が人を不幸にしているわけではありません。事件を起こした彼は「権力者に守られているので、自分は死刑にならない」という趣旨の発言もしているそうですが、その「権力者」こそが、権勢欲から戦争や紛争を引き起こしている例さえあります。

かつて福祉は行政が措置制度として行っていました。今は、介護や福祉をビジネスにしようと考えている人もいます。しわ寄せが真っ先に来るのは施設の職員でしょう。

その結果が今回の事件と考えると空恐ろしくなりますが、今の日本の底にある生産性のみで人を評価するという風潮こそ、根本の問題ではないでしょうか。

彼は人々の深層にある、そうした劣情に訴えて「英雄」になろうとしたのでしょうか、障害者と一緒に過ごして、<sup>3</sup>理屈ではなく「何が出来なくても、生きているだけで精一杯の人間が少数いてもいいじゃないか」と命の尊さに気づいていく事を、障害者施設に勤めていても気づかなかつたのでしょうか。



# ♪ ナイスハートフェスティバル ♪



12月10日(土) ナイスハートふれあいフェスティバル2016の見学に行ってきました。他施設の歌や踊りを鑑賞し、作品販売で買い物等を楽しみました。作品展では、写真・絵画・工芸と、利用者の皆さんの作った作品が展示されていました。昼食は、美味しい海鮮料理を食べて、皆さん満足した様子でした。



## ☆ポップサーカス見学☆

1月24日(火) ポップサーカス見学に行きました。ジャグリングや空中ブランコなど盛大なパフォーマンスが盛りだくさんでした。また、会場の光の演出や音楽のレパートリーの広さに、利用者の皆さんも終始笑顔で、満足げな様子でした。

## つくばねマラソン

2月19日(日) 第10回つくばねマラソン大会に光風荘アネックスの島根知宏さんが参加しました。前日の夜に雪が降っており、当日のコンディション等が心配でしたが、当日は晴天で、気持ちよく走ることができました。島根さんから「頑張りました、楽しかった」との感想が聞けました。また色々な大会に向け、頑張っていきたいと思います!!



## 東京マラソン

2月26日(日) 東京マラソン2017に光風荘の杉山明宏さんと杉山翼人さんが参加しました。風もなく晴れて、絶好のマラソン日和。今年からコースも変わり、最初の6キロは下りが多く、その後はほぼ平坦が続く、とても走りやすいコースでした。マラソン終了後は、美味しいお肉で祝勝会。「次は4月16日のかすみがうらマラソンだね!」と、早くも次回参加予定の大会の意気込みが聞かれ走る意欲満々のお二人でした。



# もみじ祭り～バザー～

11月27日(日)もみじ祭り～バザー～を開催しました。足元も悪く、寒い中での開催と

なりましたが、たくさんのお客様にご来荘いただきました。焼きそばやベビーカステラの他、

たくさんの模擬店が軒を連ね、利用者の皆さんも目移りしていました(笑)今年のアクションには、お笑い芸人のGO!皆川さんが登場しました!!会場は、大盛り上がりで、皆さん楽しめた様子でした。売り上げも100万円を超える事が出来ました。施設整備の一部に充てさせていただきます。沢山のご協力ありがとうございました。



## ★ボランティア感謝の集い★



12月18日(土)日頃よりお世話になっておりますボランティアの方々をお招きして、ボランティア感謝の集いを行いました。午前の部では、利用者による出し物に大きな拍手を頂き、会食では、利用者さんと楽しく談笑しながら食事をする様子が見られました。保護者が打った蕎麦もとても好評でした。午後の部は、土浦ウインドアンサンブル様による軽快な演奏と保護者の出し物による歌と演奏の競演等楽しいクリスマス会になりました。ボランティアの皆様、1年間ありがとうございました。今後どうぞよろしくお願ひ致します。



## 音楽だより

12月15日(木)有料老人ホームなでしこ南台さんへ出張演奏に行きました。一昨年に演奏依頼をお受けして以来、ティンカーベルの演奏をとても喜んで下さり、昨年今年もクリスマス会に依頼を受け、演奏させて頂きました。今後も出張演奏を依頼して頂ける様、日々練習に励んでいきたいと思ひます。



# ～光風荘だより～

## 1/17in新年会!



今年も1年よろしく



食事は横綱さんに食べに行きました!



## 2/14in女子棟企画



本日のメニューは・・・  
 ・イチゴのパバロア  
 ・ヨーグルトムース  
 ・チョコケーキ  
 ・生チョコ・・・です!  
 好きな物を選んでね♡



## ～アネックスだより～

1/17in新年会  
 ~美味しいデザートが外せよ!~

美味しい食材を  
 ゲットするぞ~!



美味しく出来て  
 大勝利です!

## 総合防災訓練（震災訓練）

2月23日（木）東日本大震災と同等の地震が起こったという想定で訓練を行いました。利用者の皆様は、震災時の動きの再確認ができたと思います。職員としては実際に震災が起こった際、すぐに行動できるよう、定期的な訓練が必要だと改めて感じました。

## 温かいご寄付を頂きました

平成28年12月7日

ハタヤグループ様よりご寄附がありました。

- |                  |   |   |          |
|------------------|---|---|----------|
| ・ハタヤグループ仙友会      | 様 | … | 200,000円 |
| ・幡谷 祐一           | 様 | … | 250,000円 |
| ・幡谷 定俊           | 様 | … | 150,000円 |
| ・㈱オリエントコーポレーション様 | } |   | 100,000円 |
| ・茨城県信用組合協会       |   |   |          |



（平成29年1月17日、

光風荘新年会費用の一部に充てさせて頂きました）

☆温かいご支援にご協力心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 平成28年度茨城県障害福祉施設整備事業として 短期入所事業所「きずな」スプリンクラー設置工事完了のお知らせ

おかげさまで、短期入所事業所「きずな」のスプリンクラー設置工事が完了いたしました。これにより、今まで以上に「きずな」を利用される皆様の安心安全な生活を確保できるようになりました。



事業費総額	7,992,000円
（内訳）茨城県障害福祉施設整備費補助金	2,672,000円
自己資金	5,320,000円

## 地域交流

11月16日（水）・11月17日（木）に石岡小学校の5年生、計50名が福祉体験に来ました。卓球やオセロなどのゲームを一緒に行い、交流を深めていました。ゲームの後には生徒さんがリコーダー演奏と合唱を披露してくれました。素敵な演奏で利用者の皆さんも楽しんでいました。

## 寄付金品名簿（11月から2月）

ハタヤグループ仙友会様 (株)オリエントコーポレーション様 茨城県信用組合協会様  
 茨城県立盲学校教諭三橋真弓様 石岡セントラル薬局様 丸山荘病院様  
 常陽銀行柿岡支店長工藤一也様 興民建設(株)代表大槻正様 水戸ヤクルト販売様  
 石塚醤油醸造様 久保田薬局様 むらやま様  
 ウルノ商事様 三和様 今見屋パン店代表今宮秀孝様  
 ミートたかはし様 アイエフシー様 久保田牛乳店様  
 木島農場様 けやきの会様 たんぽぽの会様  
 ぽこ・あ・ぽこ様 須賀田徳太郎様 岡藤様

幡谷祐一様 幡谷定俊様 小峰相次様 魚住道郎様 勝又儀平様  
 三橋真弓様 櫻井正治様 蛭澤道代様 山田榮三様 坂場篤視様  
 和合アヤ子様 田村貞雄様 亀井比志子様 市塚栄様 鈴木せつ子様

☆皆様からの温かいご寄付を頂きまして、心から感謝しております。  
 また、光風荘後援会へも、たくさんの方からご寄付頂きました。

ありがとうございました。

## ボランティア名簿（11月から2月）

たんぽぽの会様 けやきの会様 点字を学ぶ会「つくし」様 むつみの会様  
 ぽこ・あ・ぽこ様 さつき会様 傾聴ボランティアいしおか様 白鶴会様  
 ニューススポーツクラブ様 やまびこ様 石岡第二高等学校様 石岡商業高等学校様  
 リリー保育福祉専門学校様 ナープオイルカラー様 宇津木斗夢様 新田亨一様  
 中根礼子様

☆いつも当施設のことをお心にかけていただき、深く感謝しております。  
 ありがとうございました。

### ◎ 今後の予定

4/16 かすみがうらマラソン  
 4/23 AM 保護者会総会/PM 後援会総会  
 4月～ 保護者との面談

●ご意見、ご要望がありましたら、下記までにご連絡ください。

〒315-0003 茨城県石岡市谷向町13番23号

社会福祉法人 常陸青山会

障害者支援施設 光風荘

障害者支援施設 光風荘アネックス

Tel:0299-22-5811(光風荘)

Tel:0299-22-5848(光風荘アネックス)

fax:0299-22-2577

ホームページ: <http://www.kofuso.jp/>

Eメール: [kofuso@atlas.plala.or.jp](mailto:kofuso@atlas.plala.or.jp)

担当: 仲田・鈴木美・竹林・谷島

※本誌に掲載の写真・文章等は全てご本人の許可を頂き、掲載しています。